

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	終末期の対応経験はあるが、不安に思っている職員も多く、経験をしていない職員も増えてきた。マニュアルはあるが、年数が経ったので見直す時期にきている。	重度化、終末期の対応が高まる事が予想されるので、協力医療機関との連携をさらに構築していき、マニュアルの見直しと共に、職員の不安を軽減する為に知識と技術の習得向上に取り組んでいきたい。	①協力医療機関の看護師等による勉強会の開催や内部・外部研修に積極的に参加する。 ②マニュアルの内容を見直し、ふれあいとして具体的な指針を共有し、重度化、終末期に向けたチーム作りをしていく。	1年
2	35	近時の災害の多様化と困難度の高さなどから、従来にも増して、関係庁と住民組織との情報交換と役割について協議を深める必要がある。	地域住民の方々や消防等との協力を得て、災害対策をさらに、具体化し、入居者様・ご家族・地域の安心体制を構築する。	①町内会の集まりへの出席や地域の人への参加出来るカフェ《わくわくサロン》の開催により、町内会だけでなく、少し広い地域の人々にホームを知って頂き、災害時の協力体制を得る。 ②避難訓練時に、消防のアドバイスを頂き、今後の災害時対応の相談をする。また、消防本部主催の救急講習会に今迄参加していない職員の参加を実施する。 ③近隣の病院や施設との連携を実施する。	1年
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。